

🔊 高齢者の聴こえのセルフチェック



作成 前橋市

聴力は加齢によって40歳前後から弱まり始め、その変化は進行がゆっくりなため、自分では気づきにくいと言われています。
また、周囲の人や家族の心遣いでサポートされているうちに、難聴が進行していることも少なくありません。

早期に医療機関への受診に繋げることを目的として、簡単にできる「聴こえのチェック」が公開されていますので、ご紹介します。
難聴は認知症発症の危険因子と言われ、難聴の早期診断並びに補聴器の適正利用による対応が、認知機能低下の予防につながります。



あてはまる項目にチェック☑してみましょう。



- ☐ 会話をしているときに聞き返すことがよくある
- ☐ 後ろから呼びかけられると気づかないことがある
- ☐ 聞き間違いが多い
- ☐ 見えないところからの車の接近にまったく気づかないことがある
- ☐ 話し声が大きいと言われる
- ☐ 集会や会議など数人の会話で上手く聞き取れない
- ☐ 電子レンジの「チン」という音やドアのチャイムの音が聞こえにくい
- ☐ 相手の言ったことを推測で判断することがある
- ☐ 騒音の多い職場や大きくうるさい音のする場所で過ごすことが多い
- ☐ 家族にテレビやラジオの音量が大きいと言われることがよくある



☑の数はいくつありましたか？

- ☑0～2個 現在の聴こえには問題はなさそうです。
聴こえに不調を感じたら聴力検査を受けてみましょう。
- ☑3～4個 耳鼻咽喉科で相談をしてみましょう。
- ☑5個以上 早めに耳鼻咽喉科を受診しましょう。

聴こえにくいと感じたら、まずは耳鼻咽喉科を受診しましょう

耳の疾患や耳垢が詰まっているなど、加齢以外の理由で聞こえなくなっている場合は、治療や耳の掃除をすると聴こえが良くなる場合もあります。

また、加齢性難聴の場合も、聴力検査を行い、難聴の程度はどのくらいか、補聴器が必要かを診断してもらうことができます。

耳鼻咽喉科を受診し、補聴器の装着を勧められたら、装用を検討しましょう。

【前橋市耳鼻咽喉科補聴器相談医】聴覚検査は他の耳鼻咽喉科でも受検可 医療機関名は50音順

(2025年8月1日現在)

医療機関名	所在地	電話番号
赤沢耳鼻咽喉科医院	前橋市城東町5-8-4	027-232-7691
いいつか耳鼻咽喉科	前橋市樋越町892	027-280-2111
小原沢耳鼻咽喉科医院	前橋市青柳町362	027-232-6314
川島クリニック	前橋市西片貝町1-212-3	027-260-1187
新前橋耳鼻咽喉科医院	前橋市古市町1-48-6	027-253-6170
耳鼻咽喉科とよだクリニック	前橋市駒形町557-1	027-267-1100
竹越耳鼻咽喉科医院	前橋市住吉町1-16-12	027-231-3658
牧耳鼻咽喉科医院	前橋市総社町総社2720	027-280-5233

ご存じですか？

補聴器を購入する際の購入費助成事業があります！

- 市民税非課税世帯の65歳以上の方が対象です。(その他、対象要件があります。)
- 本事業の交付決定前に購入した補聴器は助成対象外です。
- 申請には耳鼻咽喉科医師の意見書が必要です。耳鼻咽喉科を受診された際に「障害者手帳を取得できる状態である」「補聴器購入より先に治療した方が良い」等の指摘を受けた場合は、医師の指示に従ってください。



補聴器購入後は・・・

- 補聴器購入後、聴こえの不具合など感じる事があれば、補聴器販売店で機器の調整やメンテナンスを行いましょう。
- 装用後も聴こえに変化が生じた場合は耳鼻咽喉科を受診しましょう。

助成事業についての問い合わせ先
前橋市 長寿包括ケア課(前橋市役所2階35番窓口)
電話：027-898-6152(直通)